

陳情第166号	受理年月日	令和5年9月15日
付託委員会	環境水道委員会	
件名	救急車のない消防詰所での消防と救急をこなす消救車の導入等について	
要旨	<p>現在、門司区の門司消防署門司西分署は、はしご車1両及び消防車1両の計2両で運営されているが、地域では少子高齢化やマンション開発のせいか、救急車が走っていることがある。</p> <p>当分署には2台しか車両を置くスペースがない模様で、予算が少なくなる中、それらの対応をするのは苦勞されるだろう、と推察する一方、やはり、救急車は配備してほしいという思いがある。</p> <p>何とかできないかな、とホームページで調べてみたところ、消救車という車両があり運用実績がある、という事が分かった。また、離島では人を速やかに運び出す簡易救急車というものもあるようだ。</p> <p>状況によっては、簡易救急車からリレー形式で高規格救急車に引き継ぐことも可能であろうとも思われる。</p> <p>については、門司西分署だけでなく、不足しがちな救急の状況を改善するためにも、全市的に、救急車のない消防詰所での消防と救急をこなす消救車の導入、あるいは簡易救急車の補充等の検討をお願いしたい。</p>	